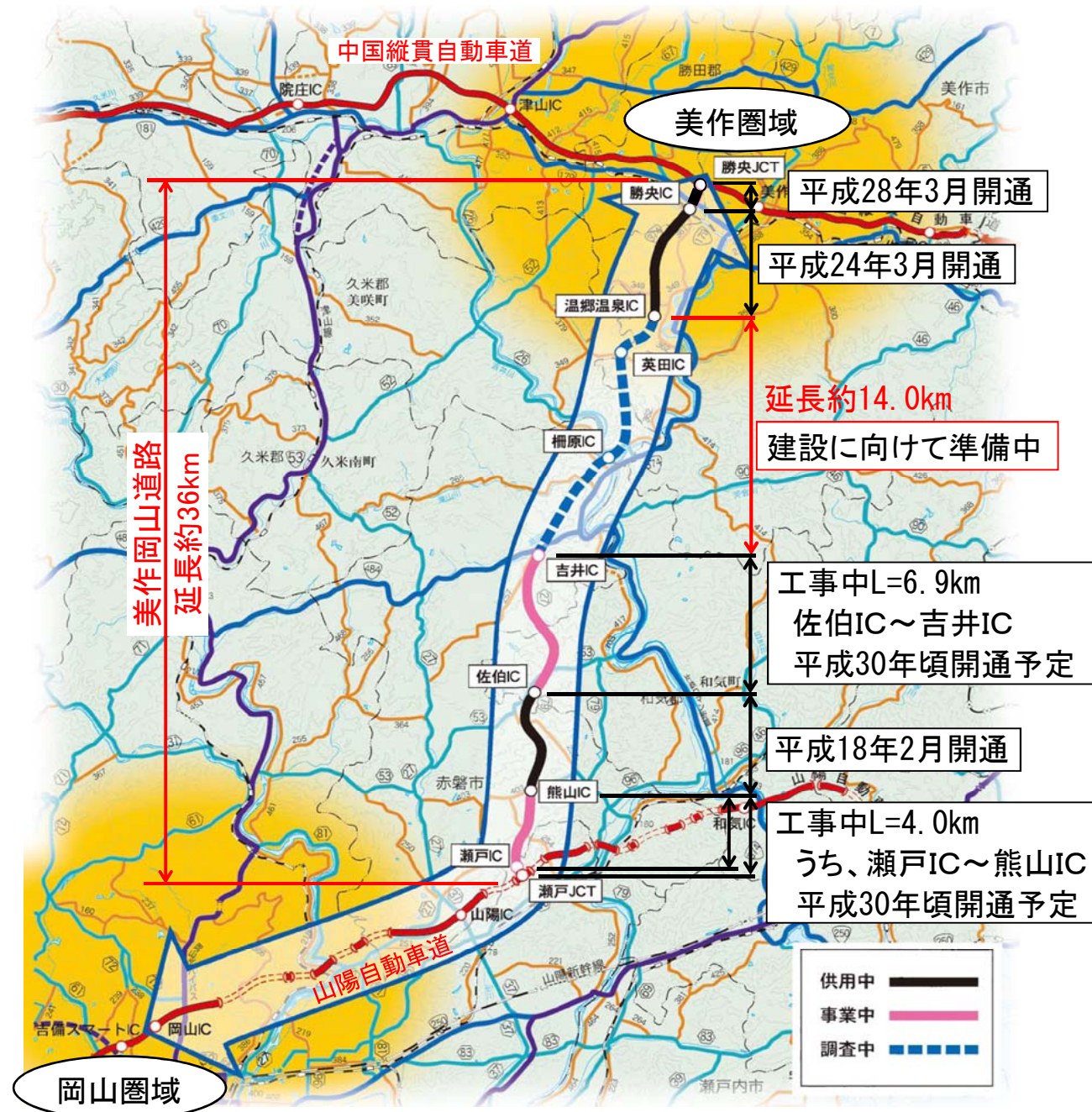


平素より美作岡山道路の建設推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、先月の美岡だより第5号では、勝央IC～勝央JCT間の開通をお知らせしました。  
 本号では、美作岡山道路の進捗状況をお知らせすると共に、飯岡地区を通る第2ルート計画に対する懸念の声のうち、内水排除対策や集落機能の維持、地域振興に対して県と町の取組方針を皆様方へお伝えさせていただきます。

### ～ 美作岡山道路の進捗状況 ～

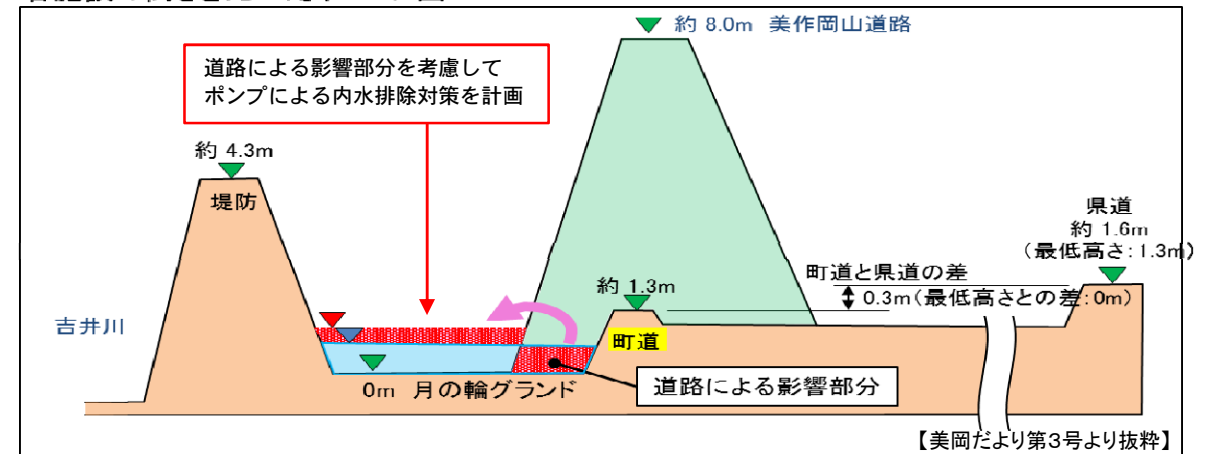
これまでに熊山IC～佐伯IC間、湯郷温泉IC～勝央JCT間の約11kmが開通しています。  
 また、赤磐市以南で整備を進めている瀬戸IC～熊山IC間と佐伯IC～吉井IC間は平成30年頃の開通に向け鋭意工事を進めています。  
 美作県民局では、柵原IC～湯郷温泉IC間の早期建設に向けて地元協議を進めているところです。



### ～ 内水排除対策について ～

美作岡山道路の建設により湛水機能を有する低地の農地等の面積（湛水ボリューム）が減るということは、県として十分理解しております。  
 そのため、道路建設にあたっては、農地等の面積が減り浸水深が増加することに対して、その相当分を見込んだポンプを設置するよう考えています。  
 なお、美咲町において、従来から内水排除対策を検討してきており、ポンプの設置にあたっては、内水による浸水を現況より軽減するよう県と町で連携して取り組んでまいります。  
 ポンプの設置については、正確な測量を行って地形の詳細を把握した上で、地域の方々と協議しながら道路構造を決定していく中で具体的な計画を検討したいと考えております。

各施設の高さを比べたイメージ図



### ～ 集落機能の維持や地域振興について ～

家屋移転をお願いする方はもちろん、集落にお住まいの方にも、道路建設によりご心配をおかけすることは十分理解しております。  
 県としては、家屋移転をお願いする方に対しては、生活再建が必須であると考えており、移転手続きの流れ等についてわかりやすく情報提供を行うとともに、ご意向を十分にお聞きしながら、地域内への移転も含め、美咲町と連携して取り組んでまいります。  
 さらに、県として最適と考えるルートによる道路建設が地域コミュニティに与える影響については、既に説明会等でお示したように、環境への影響をチェックした上で、一部高架構造に変更することも可能と考えています。なお、どの区間を高架とするかについては、今後、地区と話し合いながら決定していきたいと考えています。  
 また、美咲町による道路やインターチェンジを活かした地域振興策については、県も可能な協力を行ってまいります。  
 町においては、柵原ICの設置を契機に町の玄関口として相応しい観光拠点の整備などといった地域振興策について、地区の方々とワークショップを開くなど、地元の意見を聞く機会を積極的に設け、飯岡地区の活性化に繋がるよう検討してまいります。

